

佐賀大学がめざす教育とは？

佐賀大学が大切にしているのは、学生一人ひとりに質の高い教育の機会をつくり、自分らしい未来を掴むための成長をサポートしていくことです。入学前から卒業後までを通して様々な取り組みを行うことで、学生は成長の機会を逃すことなくチャレンジし、自分の目標や将来に向けて進んでいくことができます。

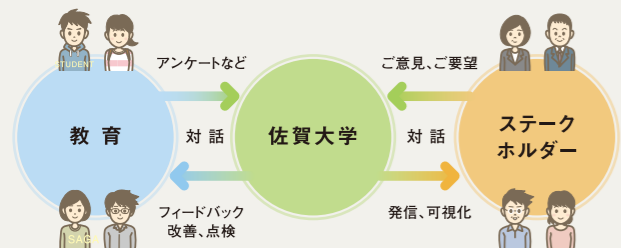
POINT 01 入試前から卒業後まで 学生の成長をとぎれることなく支援

佐賀大学では、入試前から在学中、卒業後の就職・進学までを通して、より良い教育をサポートする仕組みづくりを行っています。教育を長期にわたって一貫して捉えることで、佐賀大学が地域における教育機関としての使命を果たすとともに、学生一人ひとりが成長実感を得られる教育を目指しています。その役割をより広く、より深く展開するための役割を担っているのが「教育開発推進センター」です。教職員だけでなく、学生自身や卒業生も巻き込んだ広い視野で教育の検証・改善を行うことで、よりハイレベルな質の向上を目指しています。



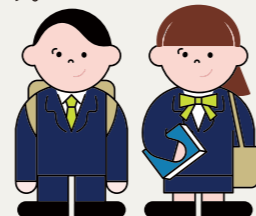
POINT 02 多くの方々の声に耳を傾け 学びを進化させる

佐賀大学が教育改革していく中で特に重視しているのが、学生や卒業生はもちろん、保護者や大学の職員、地域の人や企業といった多くの方々との対話です。こういった方々とコミュニケーションを図り、高校生や大学生のリアルな声に耳を傾け、地域や地元企業が抱える実社会のニーズを読み解いていきます。そうして得た要望やニーズを教育の現場にフィードバックし、学生の「これから」に必要な教育改革を行っています。



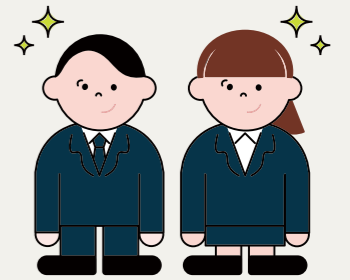
POINT 03 高校生の成長をサポートする 独自の取り組みを展開

佐賀大学が高校生の段階から成長をサポートするために行っているのが、「とびらプロジェクト」です。佐賀県内の高校生を対象に高校3年間を通して参加（一部単年度プログラム有り）する〈継続・育成型〉の取り組みで、高校生にとっては自分の進路を見つめなおし、将来をじっくりと考える機会になっています。入試においても「佐賀大学版CBTシステム」を開発するなどオリジナル性の高い選抜を行い、一度のミスで佐賀大学への進学を諦めてしまわないような、受験生に寄り添った体制づくりを行っています。



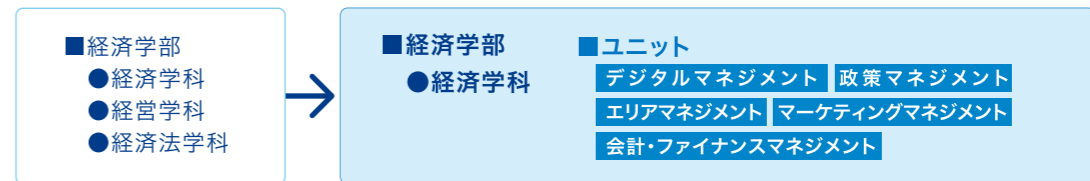
POINT 04 学生の成長と卒業後の進路を支援する キャリア教育プログラム

佐賀大学では、卒業後の進路選択や社会人としての成長をサポートするためキャリア教育にも力を入れています。多くの企業や行政と協働関係を構築し、より実践的な学びを行うことで学生の社会人基礎力を高め、社会で即戦力として活躍できる人材育成を目指しています。



佐賀大学の教育の考え方をもとに、学びの内容も進化しています

経済学部は3学科から1学科5ユニットに生まれ変わります



デジタル社会に対応した学びで 社会・企業に求められる人材へ

デジタル化が進むとともにますます成熟化・複雑化していく現在社会の中で、社会や企業が求める人材像も大きく変化しています。そこで、令和9年度から大きく変わる佐賀大学経済学部では、データサイエンス基礎力やプロジェクトマネジメント力を身につけ、社会課題に複眼的に対応できる人材の育成を目指します。



■ 養成する人材像

社会課題の解決に向け、データサイエンスを駆使し、戦略・政策を立案・実行できるプロジェクトマネジメント人材

社会科学の思考プロセスを基にデータサイエンス基礎力を兼ね備えたプロジェクトマネジメント能力により、社会課題に『解像度』*高く複眼的に対応できる人材
*解像度…社会課題や研究対象をどれだけ深く、細かく理解・認識できるということ

■ 求める学生像

経済や社会で生起している問題を理解するためには社会に対する関心と幅広い基礎知識が必要です。自らの学習活動や取組などを通して、「主体的に学ぶ態度」を持った学生を歓迎します。具体的には、次の能力・適性を持つ学生を求めます。

- ①社会問題に関心を持ちその解決に向けて積極的に学び続けようとする意欲がある学生
- ②高等学校で修得した知識・技能とこれらを踏まえた基本的な思考力・判断力を持つ学生
- ③グローバルな視点で情報収集・発信する読解力と表現力を身につけたい学生

学部長メッセージ

社会の「解像度」を上げ、自ら未来をデザインする皆さんへ

経済学部 学部長 羽石 寛志

社会の仕組みはいま、大きな変革期を迎えています。人口減少や地域課題の深刻化、急速なデジタル化が進む現代において求められるのは、多様な視点から社会を理解し、自ら考え行動できる人材です。佐賀大学経済学部は、2027年4月に新しい教育体制へと進化しますが、経済学・経営学・法学という社会科学の三つの柱はこれからも学びの中心であり続けます。これらにデータサイエンスの基礎力を組み合わせ、社会課題を実践的に捉える力を育成します。学びの核となるのは、テーマごとに体系化された「ユニット制」です。関心や将来像に応じて学びを選択・組み合わせ、その成果はオープンバッジとして可視化されます。さらに、地域や企業と連携したプロジェクトマネジメント演習を通じて実社会で活躍できる力を養います。新しく生まれ変わる本学部で、未来を切り拓く学びに挑戦してください。



詳しくは52ページへ

地域と社会に選ばれる高い大学力。

企業が求める力、地域に求められる力。
佐賀大学が着実に培ってきた大学力が、
数ある大学の中で非常に高い評価を受けています。



地域に活かす、佐賀大学の知見と行動力。 地域貢献度ランキング

全国の大学777校を対象にした地域貢献度の調査で、
総合ランキング6位を獲得。地域と連携してきた実績が
高く評価されています。

【調査概要】
短期大学、通信制大学、大学院大学および2024年度卒業者がいない新設大学を除く全国の大学
777校を対象に、日経リサーチを通じて25年7～9月に実施した。国立76校、公立79校、私立338
校と、今回新たに加えた専門職大学4校(公立1校、私立3校)の計497大学から回答を得た(回答
率64.0%)。調査票は4分野の設問と、記述式の押しし事業の設問で構成。

企業が認めた、佐賀大学の育てる力。

価値ある 就職力ランキング

2025-2026

企業の採用担当者に聞いたアンケートで、佐賀大学が
総合ランキング9位を獲得しました。

【調査概要】
●調査名:企業人事に聞いた「卒業生が活躍している大学」調査 ●調査期間:2025年2月28日(金)～4月11日(金)
●調査対象:2025年2月現在の全上場企業(新興市場含む、外国会社は除く)と一部有力未上場企業 ●調査対象数:
5208社 ●回答社数:695社(回答率13.3%) ●調査主体:日本経済新聞社と日経HR ●調査協力:日経リサーチ

大学の人材育成力
ランキング総合

9位

グローバル教育 に熱心に取り組む 大学ランキング

5位

語学プログラム、海外留学・研
修、国際交流が充実。広い視
野で、世界に挑戦する人材を
サポートしています。

- (主な取り組み)
- 外部英語試験2回受験
 - 留学プログラム(交換留学、SUSAP) など

総合ランキング

6位

キャリア教育 に熱心に取り組む 大学ランキング

1位

1年次からキャリアデザインを学び、
4年間を通してしっかりと自分自身の
将来を見据えていきます。

- (主な取り組み)
- キャリアデザインプログラム
 - インターンシップ
 - 低学年からの
キャリアデザイン科目開講 など

留学生の支援 に力を入れている 大学ランキング

1位

留学生の受け入れや地元就職を支援。
学生は留学生とともに学び、グローバ
ルな視野を培うこともできます。

- (主な取り組み)
- 生活支援 ●日本語教育
 - チューター制度
 - 外国人留学生地元就職支援
促進プログラム など

産学連携 に積極的な 大学ランキング

3位

地域の企業や行政と連携した独自の
キャリア教育が進み、連携協定も多
数。最先端の現場や貴重な取り組み
を体験できます。

- (主な取り組み)
- 佐賀県・自治体との協定
 - 地域課題解決型の研究
 - ベンチャー支援、
スタートアップ支援 など

地域の活性化 に貢献する 大学ランキング

6位

地元企業や行政と協力してい
く体制づくりが進んでいます。
地域課題を正確に把握し、複
合的に取り組む力を育てます。

- (主な取り組み)
- 地域みらい創生プロジェクト
 - 自治体との包括協定 など

就職支援体制 が充実している 大学ランキング

13位

早期からの就職ガイダンスの
実施、個別の面接指導など、
学生一人ひとりに合わせた
就職活動をサポートします。

- (主な取り組み)
- 学内での会社説明会開催
 - 就職支援プログラム など

経営・防災部門

5位

教育研究や学習環境の充実に資金を還元
し、防災や企業支援など地域課題の解決
にも総合大学の知見を活かしています。

(主な取り組み)

- 資金運用益を学生支援に(100円朝食、図書費)
- 地域防災・減災研究プロジェクト など

企業・行政部門

8位

行政や企業と連携し、地域課題の解決と
人材育成の両面で地域を支えています。

(主な取り組み)

- 佐賀県との連携調整会議(年2回)
- 大学コンソーシアム佐賀 など

学生・住民部門

10位

公開講座や学び直しの機会を通して
地域住民との交流を行うなど、大学
の知見を地域に広く還元しています。

(主な取り組み)

- 全学部が数理・データサイエンス
リテラシーレベルの認定
- 市民への公開講座 など